



～ 作文紹介 ～

先日行われた「6年生を送る会」を振り返って書いた子ども達の作文を紹介します。

「6年生を送る会」

【2/27（金）6年生を送る会終了後の感想文より】

- ・自分がやったことは、アーチ係です。アーチを上げるタイミングや下げる時のタイミングがむずかしかったです。2年生がやっていたかけ算のクイズや過去にあった出来事などのクイズをしていて、良い出し物だなと思いました。あとは、3年生がやっていたリコーダー奏や4年生がやっていたソーラン節などで、かけ声のところをアレンジしていたところが良いなと思いました。これから6年生として、身の回りのことがきちんとできて委員会の仕事をちゃんとやれる6年生になりたいです。【5年】
- ・自分がやったことは、アーチです。あと、歌の「グッデーグッバイ」を練習した時以上にがんばりました。2年生のクイズとダンスが良かったです。クイズの最後にかけて「やっぱり6年生は計算が速いなー」と思っていました。なんで自然学校に行った高丸山が出てきたのかなと思いました。全体的によかったと思いました。1～5年生の出し物がよかったと思いました。最初に1年生がメダルをわたしたのがいいと思いました。これから6年生として、みんなでこの学校を引っ張っていきたいと思いました。【5年】
- ・体いくかんで、6年生をおくるかいをしました。わたしは、はじめに、ありがとうの花をうたいました。つぎに、ありがとうのメダルをわたしました。きんちょうしたけど、たのしかったです。6年生がうれしくなるようにがんばりました。【1年】
- ・27日の1時間目に全校生が体いくかんにあつまって、6年生を送る会をしました。ぼくたちは、ことばとリコーダーえんそうをしました。6年生はえがおで見えていました。6年生によこんでもらえて、うれしかったです。【3年】
- ・6年生をおくる会がありました。手話が、ちょっとだけむずかしかったけど、なんとかできて、さいごに歌が止まってから、みんなで「6年生、ありがとう」と言って、そのすぐあとに、6年生が「おお！」と言っていました。大せいこうしてよかったし、うれしかったです。【2年】
- ・自分がやったことは、司会です。司会の中でも読む文章が多く、練習をしてきましたが、いざ本番になると、早口っぽくなってしまいました。6年生には、たくさんの「ありがとう」があるからこそ、早口で読まないようにしたかったけど、早口になってしまったことが一番こうかいしています。5年生の出し物で、私がしたのは「グッデーグッバイ」を歌うことでした。何回も練習して、そのせいかを出そうと思いましたが、なぜか大きな声で歌えなくて、二番目にくやしかったです。2年生の出し物が一番印象に残っています。2年生たちは、最初にクイズをして、6年生たちがすごした間の出来事を思い出せてすごいなーと思いました。その中にあった5年生のときの自然学校の時、わたしはすっかりわすれていました。最後は「ハルカ」を手話で歌っているのがすごいなーと思いました。覚えるのが大変だけど、踊っていたのがすごいと思いました。全体的に6年生に感謝の気持ちが伝えられた会だと思います。これから6年生として、1年生のめんどうを見る立場なので、1年生たちのいいお姉ちゃんになり、西神吉小学校をひきつぎたいです。【5年】
- ・6年生を送る会をして、今の気持ちは何とも言えない気持ちです。理由は、「6年生のパワフル大好き大好き」のところがぬけてしまったからです。本番前にわすれないようにと自分で思っていたのに、本番でわすれたからです。ほかの学年は、ぜんぶ、かんしゃの気持ちが、まだ卒業しないわたしたちにもすごく感じ取れました。とくにお気に入り、2年生です。理由はクイズが思い出のクイズで、パナソニックが出た時がおもしろかったです。5年生では、今の5年生のように、かんぺきな5年生になりたいです。【4年】

